

# 競技ルール

## 1. 競技方法

- ①原則的に日本フライングディスク協会の最新ルールに基づいて試合を行います。
- ②その中で特別ルールとして以下を定めています。
  - 男女比は5：2または4：3とし、両チーム同意のうえ決定、且つエンドゾーン決定式とする。
    - ※指定された男女比に合わせられなくなった場合、
      - ①棄権 ②1人少ない状態で試合を続行 のどちらかを選択。
      - ①の場合、スコアは13-0となる。
  - 試合時間が3分を切ったらタイムアウトの使用は禁止。  
3分を切った時点でタイムアウトを取ってしまうとTOとします。

## 2. 試合形式

- ①試合は40分ランニングタイム、決勝戦のみタイムキャップ制とします。
- ②タイムアウトは両チームそれぞれ60秒2回(試合時間に含む)。
- ③試合終了時同点の場合、引き分けとなります(4-④「リーグ戦の順位の付け方」参照)。
- ④決勝戦はタイムキャップ方式となります。  
(40分経過後、決勝点13点、または笛が鳴った時点で点が高い方に+2点)

## 3. 試合進行及び選手集合

- ①試合開始時間は、基本的にスケジュールに従ってください。
- ②各チームとも試合開始前には速やかにコートに集合し、両チームのキャプテンはフリップを行ってください。**※試合開始5分前までに!**
- ③全ての試合時間は、本部にて合図します。
- ④試合進行をスムーズに行うため、試合をしていないチームにオブザーバーを割り当てています。  
※得点係、タイムアウトの時計係、試合時間全体の時間係、ビデオ撮影係などで協力よろしくお願いします。

## 4. その他

- ①エントリーしていない選手を試合に出すと、そのチームは失格となります。
- ②ユニフォームはシャツのデザインを統一すること。
- ③ゼッケンがエントリーシートと違う場合、当日の朝受付時に申告すること。
- ④同点時の順位のつけ方
  - 勝ち点方式
  - 勝利チームに勝ち点3、引き分けは1、負けは0
  - 勝ち点が並んだ場合は、以下の順で順位をつける
  - (①直接の勝負での勝敗 ②得失点差 ③総得点 ④フリップ)
- ・個人賞としてMVP(1名)、敢闘賞(1名)を選びます。  
この個人賞は大会1日のプレー全体を観て選考します。  
また、スピリット・オブ・ザ・ゲーム賞(1チーム)を選びます。

**参加選手はスピリット・オブ・ザ・ゲームを心がけ楽しくプレーしましょう。**